



## 放送大学茨城同窓会会報



ときあ

## 発行所

放送大学茨城同窓会(茨城学習センター内)  
〒310-0056水戸市文京2-1-1(茨城大学内)  
発行人 会長 細川 力  
編集 会報編集委員会



## 放送大学茨城同窓会発足を祝う

茨城学習センター  
所長 奥 達雄

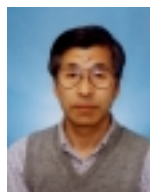
茨城同窓会発足まことにめでとございます。心から発足をお祝い申し上げるとともに、これまで発足を目指して努力されてきた発起人の方々に對しましてこころから敬意を表するものです。茨城学習センターでは、平成11年度第2学期に4名の卒業生を出して以来、最近では平成13年度第2学期18名、合計40名の方が卒業されています。会長の細川さんほか発起人の方々が同窓会を作りたいとあいさつにこられたのは、もうそろそろ同窓会発足の声があってもいいのではと思っていた矢先のことでした。

同窓会へ入会された方々に、まず茨城学習センターの現状をお知らせしておきたいと思ひます。当学習センター所属の学部学生総数975名(全科生676名、選科生147名、科目生150名、聴講生2名)、大学院学生総数109名(修士全科生5名、修士科目生104名)となっております。学部・大学院を合わせた学生総数は1084名となり、1000名を越す学習センターになっています。それに対して当学習センターの施設は最初から同じですので、視聴学習室などがかなり手狭になり、おそらく学生の皆さんは不便を感じておられることと思ひます。この点は大学本部でも承知しており、茨城大学との合築などの方法で、施設が他のセンターなみになることを期待しているところです。また、客員教授の先生は6名で、学習相談やセミナー開講などに応じて頂いています。開設できる面接授業は平成14年度2学期から1学期あたり20科目となります。開設科目はなるべく広範囲の分野の科目を開講するという方針に従い、受講生の皆さんのアンケート結果も考慮に入れて科目を選定しているのが現状です。

当学習センターの学生数から考えますと、卒業生の数は今後ますます増えていくことと思ひます。これまでの卒業生が一同に会する機会を持てることは大変貴重であり、会員の皆さんにとって非常に有意義なことであると思ひます。また、同窓会員の年齢・職業の幅を考えますと、卒業後も相互研鑽の機会が得られることは意味のあることだと思ひま

す。放送大学の特徴を生かし、さらにそれを利用し、生涯学習に役立てていかれることを希望します。

同窓会の存在は在學生と放送大学とのつながりを卒業後も持続する上で大きな意味を持つことになるでしょう。同窓会は学習センターごとに設立されていますので、地域の特色を生かしたものになるよう活動の内容・方向を考えて運営されることを望んでいます。放送大学の學生さんは、在学中、學生同志で授業を一緒に受けたり、學生同志で時間を共有する機会が比較的少ないのではないのでしょうか。同窓会は研鑽、勉学、趣味そのほかいろいろな分野で共有できる関係を築ける場を提供してくれるものになると思ひます。今後卒業生の皆さんが喜んで入会する同窓会に育てていかれることを期待します。



## たくさんの仲間と知り合える場に

同窓会会長  
細川 力

めぐる季節もあつという間に夏を迎える。茨城同窓会は、やっと開設され遅い春を迎えた。8名で始まった会員も30名余りとなり機関紙の発行の運びとなった。

茨城は地理的に筑波山を囲んだ立地条件にあり、交通手段としては不便さもあるが、いまや通信手段はe-mailで時間的な問題は大部分解消される。

水戸藩ゆかりの地で、そして、筑波研究学園都市には数多くの研究機関があり、文化や科学に触れる機会も多い。そして旺盛な知識欲を燃やしてくれるのは放送大学である。

そうした恵まれた環境を活かしながら、同窓会は新しい仲間との出会いの場とし、親睦を深めながら多くの知見を学ぶ機会にしたい。広く未知の世界を知ることは大変すばらしいことだが多くのエネルギーが要ることでもある。卒業してみたが「ハテ」何か物足りないと自問自答している人、じっくり學生を味わっている人、まだまだ先を目指している人、同窓会が互いの刺激となり励みとなるように、そして、放送大学茨城学習センターがみなさんの後押しでもっともっと學生が増え発展できるようご協力をお願いします。

## 茨城同窓会設立までの経過

- (1) 茨城同窓会設立に向け平成13年3月および4月に卒業生へ案内状を発送。
- (2) 7月7日第1回設立準備会が同窓会連合会のオブザーバー(栃木同窓会長)参加(6名)
- (3) 11月10日第2回設立準備会、同窓会連合会オブザーバー参加(6名)
- (4) 放送大学茨城同窓会設立の趣旨、会則案について。会員の親睦と情報交換、放送大学の発展に寄与すること、放送大学同窓会連合会との意思の疎通、学生との交流などを骨子とする。会費は5年間で5000円
- (5) 12月2日第3回設立準備会(6名) 茨城同窓会設立の趣旨説明、会則案の説明、会費5年間 5,000 円。上記賛同を得る。

## 放送大学茨城

## 同窓会設立総会

(平成13年12月2日)



(設立総会に参加したメンバー)

## &lt;同窓会役員&gt;

会 長 : 細川 力 (taral@proof.ocn.ne.jp)  
 副 会 長 : 葛貫 壮四郎(kuzu@sunshine.ne.jp)  
 事務局 長 : 松岡 宣代  
 会 計 : 野本 厚子  
 理 事 : 大川 侑希子、千葉 登  
 監 事 : 山口 文夫、丹 協子

## &lt;事業内容&gt;

- (1) 入学者の集い、卒業式、学習センター研修旅行などへの協賛
- (2) 同窓会研修旅行 年1回を予定  
学習センター、学生にも参加を呼びかけ交流を図る。
- (3) 同窓会入会案内の発送  
平成11年から13年度卒業まで分担で発送名簿作成
- (4) 同窓会機関紙「ときわ」の発行

## 同窓会のメーリングリスト開設

会員同士の情報交換の場として、メーリングリストを開設しました(クローズ方式:会員以外是非公開)。メール環境のある方は、是非、ご参加ください。

連絡先:kuzu@sunshine.ne.jp

## 同窓会研修旅行

筑波研究学園都市  
見学ツアー

(筑波宇宙センター)

平成13年12月に放送大学茨城同窓会が発足して初めての行事を下記の通り計画しました。多くの会員の皆様に参加して頂きますようお願い申し上げます。なお、会員のご家族のご参加も大歓迎致します。

## 記

1. 実施日 : 平成14年 9月 8(日)
2. 集合時間 : 午前9時30分
3. 集合場所 : 筑波宇宙センター駐車場
4. 解散場所 : 筑波実験植物園 駐車場
5. 必要経費 : 以下は自己負担になります。

## (1)筑波実験植物園

入園料:一般・大学生:210円

児童・生徒: 60円

## (2)筑波宇宙センター見学科:無料

## (3)昼食:各自弁当など用意

6. 持ち物: 筆記用具,雨天時の雨具

7. 締め切り:8月25日(日)

8. 申し込み先:千葉迄、35名先着順受付

TEL,fax;0298-71-5085

E-mail; nonnke@jcom.home.ne.jp

当日の連絡先:細川(携帯:090-4824-3026)

筑波宇宙センター:TEL 0298-68-2023/2024

## 第5回放送大学同窓会連合総会より

- 日時:平成14年4月14日(日)

AM10:30-PM4:00

- 場所:足立学習センター

- 主な内容:茨城同窓会の連合会加入が承認される。放送大学学生数は9万人、平均年齢 42歳。

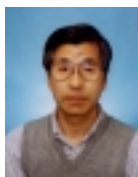
- 連合会の主な活動内容:

- (1)卒業謝恩祝賀パーティ。式典出席者:1,077名、祝賀会出席者:529名
- (2)連合会役員(各学習センター会長)とOBを含めた「いちょうの会」機関紙「公孫樹」の発行。
- (3)同窓会全国化に向けた取り組みを実施。
- (4)大学との懇談会について

連合会長は各学習センター同窓会長が持ち回り(関東地区)、14年度同窓会長は栃木の須藤國男氏、副会長(次期会長)は群馬の川島秀男氏

(出席者:会長:細川 力)

## 役員紹介



## 最近のライフワーク

会長:細川 力

筑波山を題材にした卒業研究は7年ほど前で最も充実した時期だった。天気を見ながら1年半ほど掛けてじっくりフィールドワークと実験を繰り返した。

再入学して幾つかの教材と面接授業にチャレンジしたがアンバランスとなりいわゆる燃え尽き現象となった。「日本音楽の基礎概念」がきっかけで尺八を習い始めかろうじてその余熱を振り向けることができた。仲間と老人ホームを慰問したり、水戸の芸術祭や文化祭には同門が一堂に会して演奏しているがそれにも参加している(副会長の葛貫さんは同門の先輩です)。

今、茨城同窓会発足に参加できたこと、さらに新しい仲間から自分に出来なかった体験や経験を学べる事がとても新鮮である。



## 生涯学習の場として

副会長:葛貫 壮四郎

2001年3月に専門科目「産業と技術」を卒業して、同年4月より、「人間の探求」の専門科目に再入学しました。今までとは、違った世界で人間成長をしたいと思っています。

今年の3月で40年勤めた会社を、希望退職し、現在、第2の人生を再設計中です。これまでの経験に最新IT技術を学び、「ITコンサルタント」を目指しています。放送大学生、同窓生として、これからも知的好奇心をもって前進したい。



## 興味の持てる活動展開を

事務局長:松岡 宣代

会員の皆様、こんにちは。

茨城学習センターの同窓会が発足するにあたり微力ではありますが、役員の一員として協力することになりました松岡です。

仕事の調整がなかなかできず、先輩方の活力あふれる行動におんぶに抱っこですが、これからも、会員の皆様に楽しんで、興味を持っていただける活動が展開できるようにお手伝いをしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



## 生涯学習の枠に縛られない交流を

会計:野本 厚子

卒業から長い時間が過ぎました。当時は埼玉学習センターに通っていたため、小山地区のサークルに加わり、定例会に参加し情報交換をしていました。しかし、同窓会が埼玉だったため足が遠のいていったように感じます。

今回、茨城同窓会が発足すると聞き、すぐ参加させていただきました。これを期に、会員の皆さんと親睦を深め、生涯学習の枠に縛られない交流を図っていただけると期待しています。慣れない会計を担当させていただきます。どうぞよろしくお願ひします。



## 職場の杏

理事:大川侑希子

勤務先の保育所には毎年100個以上の実を生らす杏の木があります。はじめてその実を味わいました。ほのかな甘味と酸味がありました。この種を我が家の庭に撒き将来の姿を想像するのも楽しいものです。

手入れの間に合わない庭には東にキューイーフルーツ、ダリヤ、バラが 北側には青い実をつけたヒイラギ南天とミニトマト 西側の泰山木の下にちよびり気取って清楚な雰囲気の花アジサイが 一回りして南側にはもうすぐハーブが咲くでしょう。こんな庭の何処に杏を置いたら良いか考えます。長年勤めていた職場の香りをこっそりつれてくる計画を練っています。今年は最後の年になりますから・・・



## 平成10年度卒業生として

理事:千葉 登

私は平成11年3月卒業しました。所属は東京第三学習センターです。センターが常磐線沿いということで所属を決めました。入学当初は科目登録すらあまり理解出来なかったのですが学期を重ねる内に慣れ、卒業間近になった頃には「あ!しまった、もっと、もっと勉強すれば良かったなあ」と反省するばかりでした。

放送大へ入学する前から中国の文化に興味があり中国語を週1回習っていました関係で外国語は中国語を科目登録し、とても楽しい授業、とテストでした。

在学中の2年次には、兄が中国に滞在していた関係で、中国に行く機会があり、少しですが中国の文化に接する事が出来ました。また卒業研究では嶋崎尚子助教授の指導により岩手県沢内村の保健行政について調査し、まとめました。沢内村に一週間滞在し、沢内病院院長の増田先生(現在町立田老病院)、故深沢村長当時の助役さん、また現村長の生の声をお伺いしました事は、私の今後の人生に対して、大きな財産となると思います。

このように入学当初は何もわからず入学しましたが、在学中に中国の文化などに触れ、また卒業研究の機会も頂き、私にとりまして放送大はとても楽しい思い出ばかりでした。

今後は同窓会を通じて何らかの関わりを持って行きたいと思いますので今後ともよろしく願います。



### 情報弱者の情報リテラシー 習得支援システムをテーマに

監事 : 山口 文夫

茨城同窓会の監事の山口文夫です。よろしくお願い致します。

さて、平成13年度はIT基本法に基づくIT講習会が全国的に展開され私も講師を勤めました。受講生は高齢者が多く、所謂、情報弱者といわれる人々ですが、電子文盲から脱却しようとする熱意は並々ならぬものがあり大いに感動致しました。そこで、情報弱者の情報リテラシー習得支援システムの研究を生涯学習のテーマにしようと思っております。生涯学習の持続可能な環境の一つとして茨城同窓会が創設されたことは大変嬉しいことです。更に、茨城同窓会にはIT時代にふさわしくメーリングリストが開設されました。会員間のインターネットによる情報交換に、大いに活用しようと思っております。



### 学習の実践として

監事 : 丹 協子

放送大学同窓会連合会が創立されてかれこれ十余年になるということです。

私が入学したのは平成七年で、茨城に学習セ

ンターがなかった為に第三学習センターに所属しました。面接授業や試験で通っている頃、鎌倉方面への親睦会の掲示を横目で見て、そんな余裕のある日が早く来ないかなと思ったものです。卒後2年経った先月、卒研の『徒然草』の舞台を確認したいと京都へ出かけました。千本釈迦堂や下鴨神社周辺を歩き修学旅行の気分を味わいました。

晩学はのみ込みが遅い代わりに経験に照らして深く理解出来る良い面があります。経験を変化させ創造していく意味を込めて視覚障害の方への朗読ボランティアを始めました。

中央に近く、とかく二分されがちな茨城の地理と、歴史のある郷土を視野に入れた新しい集いになるよう願っています。

### 茨城同窓会の会員数

2002.6月時点の会員数は、33名になりました。お知り合いの同窓生がおりましたら、声をかけてください。



(輪王寺の庭園)

### 茨城学習センターの 研修旅行案内

茨城学習センター

茨城学習センターでは、学生、職員、教授との交流も兼ねて研修旅行を毎年行っています。

今年は、下記のように実施します。同窓会の会員の方も参加できますので、下記まで、ご連絡ください。

#### 記

- (1)実施日  
9月14日(土) (申し込み締め切り9/7)
- (2)実施場所  
栃木県日光市方面: 日光ゆば製造見学、  
輪王寺、東照宮、二荒山神社
- (3)参加予定人数、参加費  
40名、3500円(昼食代込)
- (4)連絡先  
茨城学習センター: TEL:029-228-0683

### 編集後記

同窓会機関紙「ときわ」創刊号を発行することができました。原稿をいただいた関係各位に感謝申し上げます。今後、会員の皆様から情報を頂き、内容を充実させて行きたい。表紙左上の写真は、水戸ゆかりの徳川斉昭公と慶喜公銅像。(S.K)